

令和5年度 森林環境譲与税の使途公表

- 1 「森林環境税」及び「森林環境譲与税」
パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から創設された税制度である。
- (1) 「森林環境税」
- ・国内に住所を有する個人に対して課する国税として、令和6年度から課税される。（税額は年1,000円／人）
- (2) 「森林環境譲与税」
- ・市町村が実施する森林整備等に必要な財源に充てるものとして創設されたもので、令和元年度から譲与が開始された。令和6年度以降は「森林環境税」が財源となる。
 - ・市町村が実施する①森林整備の他、②人材育成、③木材利用の促進、④普及啓発等の間接的なものにも活用できる。
- (3) (本市における) 使途の選定基準
- ・制度の創設趣旨である、森林整備の質の向上や量の増加につながるか。
 - ・新規の施策（既存事業の拡充・既存事業への上乗せ含む）であるか。
 - ・中長期的な視点で事業が検討されているか。
 - ・千葉市が実施する（すべき）事業であるか。
 - ・税の使途として、国民（納税者）の理解が得られるか。

- 2 令和5年度事業実績
- (1) 森林環境譲与税活用額
- | | | | | | |
|----------|----------|-----------------------|------------------|-----------|-------------------|
| ①森林整備 | 67,426千円 | うちカシノナガキクイムシによる被害対策事業 | 41,491千円 (No.4) | 、優良森林整備事業 | 14,184千円 (No.1～3) |
| ②人材育成 | 1,121千円 | うち会計年度任用職員の任用 | 631千円 (No.12) | | |
| ③木材利用の促進 | 24,875千円 | うち富田さとにわ耕園見晴台設置事業 | 14,175千円 (No.15) | | |
| ④普及啓発等 | 3,004千円 | うち保育所等への木育おもちゃ配布 | 2,519千円 (No.17) | | |

(2) 事業一覧

No.	事業名	事業区分	事業開始年度	事業総額（円）			事業内容	税導入の効果
				(A) + (B)	(A) うち令和5年度の森林環境譲与税（円）	(B) うち他の財源（円）		
1	優良森林整備事業（森林等の安全対策・災害に強い森づくり事業）	①	R2～	18,237,000	5,104,522	13,132,478	送配電施設に近接し、所有者の自助努力によって整備が期待できない森林について、自然災害等による施設被害を未然に防止するために森林整備を行い、経費に対して補助した。 地拵え：1.82ha、植栽：1.74ha、下刈：2.4ha	【総括】 税の活用により、手入れの行き届かない森林への災害による被害を未然に防ぐ森林整備を図ることができた。
2	優良森林整備事業（森林等の安全対策・被害森林整備事業）	①	R2～	3,799,000	3,799,000		気象災害等により倒木などの被害を受けた、適切な管理ができない森林について、残置による病害や、二次被害を防止するために森林整備を行い、経費に対して補助した。 地拵え：1.18ha、植栽：1.16ha、下刈：1.22ha	【詳細】 ・カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害の拡大防止に取り組んだ。
3	優良森林整備事業（森林等の安全対策・地域森林環境整備事業）	①	R2～	5,280,000	5,280,000		国の災害に強い森づくり事業の対象とならない森林について、同制度と同様に施設被害を未然に防止するために森林整備を行い、経費に対して補助した。 地拵え：0.47ha、植栽：0.51ha、下刈：0.42ha	・災害防止や景観維持等を図るため森林整備を実施し、市民の安全性の向上と愛着醸成につなげることができた。
4	都市緑地整備事業（カシノナガキクイムシによる被害対策事業）	①	R3～	66,499,400	41,490,900	25,008,500	カシノナガキクイムシによる被害の拡大を防止するため、公園緑地等における地域森林計画対象民有林の被害木について、伐採、撤去焼却及び根株燻蒸処理を実施した。 被害木伐採等345本	・森林整備の担い手育成のため、里山・谷津田等で保全活動を行うボランティア団体等の活動支援を行った。
5	森林ボランティア推進事業（森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業）	①	R5～	136,050	136,050		森林の保全管理や山村を活性化する地域活動に対して、森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用し、活動組織への支援を行った。 竹林整備：1.9ha	・地域産材の活用により木材需要を拡大するとともに、公園等への木製製品を整備し、健康的で快適な空間の提供を図ることができた。
6	泉自然公園再整備事業（東千葉近郊緑地特別保全地区の景観等の向上を目的とした森林整備）	①	R3～	3,487,000	3,487,000		泉自然公園を含む「東千葉近郊緑地特別保全地区」内の、荒天時に倒木の恐れのある樹木の伐採・撤出処理を実施した。 樹木伐採191本	・未就学児を対象とした植樹体験を開催し、保護者に対しても、森林整備の重要性についての意識醸成のきっかけ作りを図ることができた。
7	都市緑地整備事業（特別緑地保全地区等樹木管理）	①	R2～	4,030,400	4,030,400		所有者による管理が行き届かない特別緑地保全地区「登戸・縄文の森」内の森林について、落枝・倒木等の危険を未然に防ぐため、森林整備を実施した。 支障木伐採66本	
8	昭和の森再整備事業（昭和の森の再生・健全化のための調査・計画）	①	R5～	880,000	880,000		昭和の森の再生・健全化を図るための調査・計画を行った。 園内の森の再生計画策定のための調査・検討一式	
9	地域環境保全基金運用事業（景観等の向上を目的とした森林整備）	①	R2～	3,135,000	3,135,000		谷津田内の森林のうち、自然災害等により荒廃し景観上の問題がある箇所や、危険の未然防止の観点から対策が必要な箇所について、森林整備を実施した。 整備か所：3か所、伐採36本、リサイクル処分：30 t	
10	森林振興推進事業（千葉県森林クラウド年間利用料）	①	R1～	83,600	83,600		千葉県森林クラウドシステムを利用し、林地台帳や伐採届等の森林整備に係る情報を活用の上管理を行った。 千葉県森林クラウドサービス利用料一式	
11	森林ボランティア推進事業（森林ボランティア育成研修支援）	②	R2～	200,000	200,000		森林の保全整備を担う森林ボランティアが、外部団体の実施する森林整備技術の向上のための研修参加に必要な受講料に対し支援を行った。 参加回数：1回（2日間）、参加人数：5人	
12	森林振興推進事業（会計年度任用職員の任用）	②	R1～	630,712	630,712		優良森林整備事業（災害に強い森づくり事業・被害森林整備事業・地域森林整備事業）に係る事務事業を行うための専従職員を任用した。 会計年度任用職員1人	
13	森林振興推進事業（千葉県森林経営管理協議会運営費）	②	R3～	290,000	290,000		千葉県内の市町村により構成される「千葉県森林経営管理協議会」に参加し、情報収集や施策推進に係る支援を受け、効率的な森林整備を推進した。 千葉県森林経営管理協議会会費一式	
14	中央・美浜公園緑地事務所管内維持管理事業（丹後堰公園ボードウォーク修繕）	③	R4～	9,263,100	7,840,800	1,422,300	部材の老朽化により使用禁止となっている木製デッキを県産材利用により更新し、利用者の安全性を確保しつつ、利用再開を図った。 ウッドデッキ：1基	
15	いずみグリーンビレッジ事業（富田さとにわ耕園見晴台設置）	③	R5	14,174,600	14,174,600		富田さとにわ耕園にて多くの市民がシバザクラ等を楽しめるよう見晴台を設置した。 見晴台：1基	
16	農政センター管理事業（旧管理人詰所の内装木質化）	③	R5	2,970,000	2,860,000	110,000	農政センター内の旧管理人詰所の一部において、県産材等を使用し内装の木質化を行った。	
17	環境保全対策事業（保育所等への木育おもちゃ配布）	④	R3～	2,519,000	2,519,000		市内保育所等に県内の森林整備により搬出された間伐材等の木材を活用した木育おもちゃを配布し、幼児及び保護者に対して、森林の健全な育成・温暖化対策における吸収源整備について普及啓発を図る。 積み木製作262セット、市内保育所等配布34か所	
18	温暖化対策事業（植樹体験）	④	R5～	456,429	456,429		二酸化炭素の吸収源対策に寄与するため、未就学児を対象に、植樹体験を実施した。 参加人数：17組50人	
19	森林ボランティア推進事業（森林整備等普及啓発事業支援）	④	R3～	28,630	28,630		ボランティア団体が市民を対象に実施する体験イベント等、普及啓発活動の経費について支援する。 参加人数：17人	
	合計			136,099,921	96,426,643	39,673,278		

地域環境保全基金（森林環境譲与税）の残高

（単位：円）

区分	金額	内訳
令和4年度末残高（ア）	66,802,687	
令和5年度積立金額（イ）＝（ウ）－（エ）	19,897,357	
令和5年度森林環境譲与税譲与金（ウ）	116,324,000	令和5年度9月期 58,162,000 令和5年度3月期 58,162,000
事業実績（エ）	96,426,643	上記（2）事業一覧のとおり
令和5年度末残高（オ）＝（ア）＋（イ）	86,700,044	

※令和5年度については基金の運用利息は無し